

支援職向け危機介入研修

# 若者の「死にたい」にどう対応するか？

開催日 2017年10月10日(火)

場所 日本財団 2階 大会議室

参加費 3,000円

## 研修内容

- 第1部 若者の自殺の現状を知る  
臨床に生かすための自殺の統計と現状  
自殺に関する統計的データ  
年間自殺者数/自殺率/致死率と性別/未遂率の性差  
年齢・職業・曜日・配偶者・遺書の有無/国際比較等
- 第2部 どのように自殺のリスクを測るのか  
自殺の危険因子と理解とリスクアセスメントの方法  
自殺の危険因子と偽陰性  
自殺に追いつめられる心理
- 第3部 事例を通じたケースの理解  
「死にたい」と訴える若者の理解とアセスメント
- 第4部 自殺の危機にある人にどう関わるか  
危機介入方法のポイント  
支援者の逆転移  
チームによる支援/バーンアウトの予防

## 講師

### 伊藤次郎

NPO法人OVA 代表理事  
精神保健福祉士  
江戸川区自殺未遂者支援会議スーパーバイザー  
新宿区自殺対策会議若者支援対策専門部会委員  
若者自殺対策全国ネットワーク発起人/共同代表

#### 【略歴】

学習院大学法学科卒業。EAPプロバイダーを経て精神保健福祉士・産業カウンセラーなどの資格取得後、精神科にて復職支援(リワーク)に従事。

2013年マーケティングの手法で自殺ハイリスクの若者にリーチする世界的に前例のない「インターネット・ゲートキーパー」の手法を開発実施、2014年NPO法人OVAを設立。2016年日本財団ソーシャルイノベーターに選出される。

#### 【メディア掲載】

朝日新聞「ひと」、NHK「ハートネット」など掲載多数。

#### 【講習・研修実績】

韓国水原市自殺予防センター(アジュ大学)・東京大学大学院・明治大学大学院・北海道立精神保健福祉センター・東京都ほか 教育機関・行政機関・民間企業で多数

### 清水幸恵

NPO法人OVA シニアコンサルタント(相談員)  
臨床心理士

#### 【略歴】

東京学芸大学大学院卒業。精神科単科病院にて、心理士にて勤務。慢性期病棟、急性期治療病棟、スーパー救急病棟などを担当。心理検査、個人面接から、心理教育、SST、回想法、家族SST等のグループの運営にかかわる。また、ひきこもりの若者の居場所や社会参加グループなどにも関わり、10年ほど勤務した。2014年9月よりOVAの相談員(シニアコンサルタント)として活動。

## 開催詳細

- 時間 2017年10月10日(火) 開場 12:45  
研修 13:00~17:00
- アクセス 日本財団ビル 2階 大会議室  
東京都港区赤坂1-2-2  
(最寄駅) 東京メトロ 虎ノ門駅・溜池山王駅  
国会議事堂前駅
- 対象 対人支援・若者支援を行っている方  
NPO・社会福祉法人等で対人支援をされている方  
ソーシャルワーカー・カウンセラーの方  
医療関係者の方等

## お申し込み方法

●メール [info@ova-japan.org](mailto:info@ova-japan.org)

下記の必要事項をメールしてください

件名「研修申し込み」

- ・お名前
- ・ご所属
- ・メールアドレス

助成

日本財団

主催

特定非営利活動法人 OVA

東京都新宿区高田馬場 4-1-7-501

TEL 03-5358-9580

担当: 土田

Supported by  
  
THE NIPPON  
FOUNDATION

 OVA